

◆勤務時間 ①原則として月～金曜日の週5日(週38.75時間、日勤のみ)、②時間・曜日・地域は応相談。
 ◆報酬 ①月額192,416円～218,960円(経験などによる。各種手当、賞与あり)、②時給:身体介護1,550円から、生活援助・介護予防1,300円から(土・日曜日、祝日勤務できる方歓迎。割増あり)。
 ◆採用予定日 いずれも随時
 電話連絡のうえ、履歴書(写真貼付)、資格証の写しを持参または郵送で同業

団 ☎44-5211・〒181-0002牟礼6-12-30 (社)三鷹市社会福祉事業団へ
 ※くわしくは同事業団ホームページHP <http://www.mitaka.or.jp/>をご覧ください。



10月の総合オンブズマン相談
 弁護士の上野源三さんと、国際基督

教大准教授の大森佐和さんが市政への苦情を受け付けます。
 大森佐和さん=10月7・21日、山崎源三さん=10月14・28日、いずれも木曜日

午後1時30分～4時30分
 相談・情報センター(市役所2階)
 事前に同センター ☎内線2215へ

※「市からのお知らせ」は11面からご覧ください。

国勢調査コラム

2010 国勢調査 平成22年10月1日 平成22年国勢調査にご協力をお願い

◆9月下旬から調査員がお伺いします

10月1日を基準日として「平成22年国勢調査」を全国一斉に行います。

9月下旬から調査員が調査票の配布に伺いますので、ご協力をお願いします。

今回の国勢調査から調査の回答方式は、いつでも回答できる「郵送提出方式」、「インターネット回答方式」(10月7日(木)回答期限)、これまでどおりの「調査員回収方式」(10月12日(火)期限)の3つの方式から選んでいただくようになりました。また、記入済みの調査票は、封筒に入れて封をして調査員に渡してください。調査員は開封することなく、市役所に届けます。

※調査員は総務大臣が任命した非常勤の国家公務員で、調査に向う際は、腕章と調査員証を身に付けています。



三鷹市国勢調査実施本部 受付期間9月21日(火)～10月21日(木)
 コールセンター ☎43-7100 受付時間午前9時～午後7時30分

◆国勢調査とは

わが国に住んでいるすべての人を対象とする国の最も基本的な統計調査で、国内の人口や世帯の実態を明らかにし、各種施策の基礎資料を得ることを目的として実施します。

国勢調査は、統計法に基づいて大正9(1920)年以来5年ごとに実施しており、平成22(2010)年10月1日に実施する調査は、第19回にあたります。

平成22年国勢調査は、人口減少社会となって実施する初めての調査で、その結果は、児童福祉、高齢者の介護および医療、雇用対策や地域の活性化など行政の基礎資料のほか、学術、教育機関、企業など幅広く利用され、暮らしのさまざまな分野で役立てられる基礎データになります。

なお、三鷹市では約900人の調査員が約90,000世帯を調査する予定です。

◆調査期日

10月1日(金)午前0時現在

◆調査対象

わが国に常住するすべての人が対象になります。生まれたばかりの赤ちゃん、一人暮らしの学生、外国人の方も調査票にご記入ください。

◆個人情報厳格に保護されます

国勢調査は、統計法によって、厳格な個人情報保護が定められています。また、調査員は、守秘義務が定められています。

企画経営課統計係 ☎内線2117

三鷹消防署の隊員が 全国消防救助技術大会で準優勝!

8月27日に京都市で開催された「第39回全国消防救助技術大会」で、東京都代表として「ロープ応用登はん」の競技に出場した三鷹消防署の加藤勇樹・藤野敬太両隊員が準優勝の快挙を達成しました。コンマ数秒のタイム差で争う熾烈な争いで好成績を収めた秘訣は「二人の連携力」。息を合わせなければ登れないため、何度も練習を重ねたとのこと。私たちのまちを守る頼もしい消防隊員の活躍を、これからも応援していきましょう。

◆ロープ応用登はんとは

登はん者と確保者が協力し、器材を使わずに垂直に下ろされた15mのロープを登る救助技術

☎三鷹消防署 ☎47-0119



左から加藤勇樹隊員と藤野敬太隊員



三鷹ネットワーク大学

NPO法人三鷹ネットワーク大学推進機構〒181-0013 下連雀3-24-3三鷹駅前協同ビル3階
 ☎40-0313・☎40-0314 <http://www.mitaka-univ.org/> 開館時間:火～日曜日、午前9時30分～午後9時30分(日曜日は5時まで) 休館日:月曜日・祝日

三鷹ネットワーク大学 秋学期受講者募集中!

★基礎講座 ★★応用講座 ★★★専門講座

駅前観望会「中秋の名月を見よう」

「星のソムリエ」みたかのみなさんが三鷹駅前から星空をご案内します。主な観望天体は月と木星の予定です。

50人 9月22日(水)午後7時～9時 同大学 当日、同大学へ(先着制)

国立天文台企画サロン アストロノミーパブ

「図書室から見た国立天文台」★★

ホストをつとめる天文学関係者と多彩なゲストによる「トークタイム」、その後は自由に会話を楽しむ立食形式の「パブタイム」。10月は国立天文台天文情報センター図書係長の山崎裕子さんと、同センター出版係の高田裕行さん。

20人 10月16日(土)午後6時30分～8時30分 3,000円(飲食代を含む)

9月21日(火)午前9時30分～30日(木)に同大学へ(申込多数の場合は抽選)

三鷹ネットワーク大学企画講座 太宰を読む百夜百冊

①第五十七夜 「きりぎりす」の憂鬱

—太宰はなぜ女性言葉の作品を書いたのか— ★

②第五十八夜 生誕100年を振り返る

—太宰コンテンツの魅力と展望— ★

講師は①文芸評論家・コラムニストの吉田和明さん、②合同会社パブリック・ブレインCEOの山本和之さん。

各日50人 ①10月13日、②10月27日、いずれも水曜日午後7時～8時30分

各回一般1,000円 市民800円 同大学へ(先着制)

NPO法人科学宅配塾企画講座「こんなことについて知りたい2」
 スズメバチの運動エネルギーは何か—脂肪燃焼促進のからくり— ★

講師は埼玉医科大学医学部教授の阿部岳さん。

40人 10月21日(木)午後7時～8時30分 500円 同大学へ(先着制)

特に記載のないものは9月21日(火)午前9時30分から三鷹ネットワーク大学へ(先着制)

いずれも同大学

※受講の申し込みには受講者登録が必要です。講座の詳細や受講者登録については、ホームページまたは同大学へお問い合わせください。

街中サイエンスカフェ

◆「天文台マダムの天文トークとピアノのタペー宇宙一周旅行」

「天文台マダム」こと梅本真由美さんが語る天文学にまつわる楽しいお話とピアノ演奏をお楽しみください。

20人 10月13日(水)午後7時～9時

三鷹モダンタイムス(下連雀3-32-6) 3,000円(飲食代を含む)

◆「喫茶オーロラ—三鷹の空にオーロラを!—」

講師はLive!オーロラ主宰の古賀祐三さん

20人 10月17日(日)午後3時～5時 喫茶グラナダ(下連雀4-17-12)

1,700円(飲食代を含む)

◆「わが家は直径10万光年」

講師は東京大学天文学教育研究センターの半田利弘さん。

10人 10月17日(日)午後7時～9時 西野園(井の頭2-7-23)

1,500円(飲食代を含む)

◆「水・金・地・火と月の世界—比較惑星学入門—」

講師は国立天文台教授の有本信雄さん。

30人 10月22日(金)午後7時～9時

季寄せ蕎麦柏や(下連雀3-35-1)

4,000円(飲食代を含む)

◆「太陽から宇宙の果てまで」

講師は国立天文台天文情報センター普及室長・准教授の縣秀彦さん。

15人 10月24日(日)午後4時～6時

BAR&DINING WATERFOWLS(下連雀3-32-3)

2,500円(飲食代を含む)

いずれも同大学へ(先着制)